愛宕浜校区 安全安心マップ

凡例：交通事故多発地点／危険な交差点／車スピード危険／危険箇所（交通）／暗く人通り少ない／不審者出没注意／小学校通学路／災害時避難場所／公園・町内避難広場／AED設置場所／高潮注意／防犯カメラ設置場所

あわてずに行動することが大切です。

地震から身を守る 10ケ条!!

地震は風水害と違って突然起こる恐ろしいもの。あわてず落ち着いて行動することが安全のための第一歩。被害を最小限にとどめるためには普段の心構えと準備が大切です。

地震対策

まず自身の安全を確保しましょう。

ポイント1 テーブルや机の下に身をかくし、家具など倒れやすいものは転倒防止をしておきましょう。

火の始末は素早く確実に行いましょう。

ポイント2 使用中の火はみんなで声をかけ合い確実に消しましょう。ガスの元栓、コンセントなども落ち着いて処理してください。

戸を開けて出口を確保しましょう。

ポイント3 避難口を確保するため出口は必ず開けておきましょう。特にマンションなど中高層住宅では重要です。確実に行いましょう。

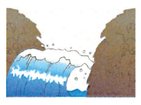
火が出たらすぐ消火しましょう。

ポイント4 消火器の備えやチェックはもちろん、日頃から消火訓練を行っておきましょう。

懐中電灯は必ず身の回りに!

ポイント5 夜間などの停電や避難に備えて、身の回りの要所要所に懐中電灯を備えておきましょう。

山崩れ、崖崩れ、津波に注意しましょう。



ポイント6 危険のある地域では早めに避難し救助員の指示に従って行動しましょう。

避難は徒歩で、荷物は最小限のものに!

ポイント7 非常持出品は、日頃からリュックなどに入れて一つにまとめておき、避難時はエレベーターや自動車は使用しないでください。

塀ぎわ、崖、川、狭い路地などには近づかない。

ポイント8 避難時には、ブロック・門柱・自動販売機など倒れやすいものに近づかないよう注意しましょう。

正しい情報のもとに慎重に落ち着いて行動しましょう。

ポイント9 携帯ラジオを備えておき、デマや噂に惑わされないよう、常に正しい情報のもとに行動しましょう。

避難時は、みんなで協力して助け合いましょう。

ポイント10 お年寄りや身体の不自由な人、ケガ人などに声をかけ、みんなで助け合いましょう。初期消火などもみんなが協力して行いましょう。

非常持ち出し品
最低限用意しておきたいもの

●貴重品
- □現金（10円玉も）
- □預貯金通帳
- □印鑑
- □免許証コピー
- □権利証書
- □健康保険証コピー

●食品
- □飲料水（1人1日3リットルを目安に）
- □非常食・缶詰
- □レトルト食品

●生活用品
- □携帯ラジオ（予備電池も）
- □携帯電話の予備バッテリー
- □懐中電灯（できれば家族1人に1つ）
- □ヘルメット
- □軍手または手袋
- □防塵マスク
- □救急医薬品（ばんそうこう、包帯、消毒液、体温計、胃腸薬、鎮痛剤、かぜ薬、解熱剤、ビタミン剤、ハサミなど）
- □持病の薬
- □生理用品、トイレットペーパー
- □多機能ナイフ
- □衣類・下着・防寒着・靴下
- □割り箸
- □紙皿・紙コップ
- □缶切り・栓抜き
- □ライター・ろうそく
- □歯磨きセット

◎緊急連絡先

連絡先	電話番号	連絡先	電話番号
西警察署	805-6110	池田内科呼吸器科医院	892-1535
西消防署	806-0642	ひろかたクリニック	882-1199
西消防署 姪浜出張所	881-3883	阿南クリニック	891-2535
西区役所	881-2131	愛宕浜ファミリークリニック	882-6900
西部ガス（ガス漏れ専用）	631-0919	愛宕浜公民館	885-4551
福岡市水道サービス公社	882-1311	愛宕浜小学校	885-0910
九州電力 福岡西営業所	0120-986-206	姪浜中学校	881-1038
		福岡女子高等学校	881-7344

◎親戚・知人の連絡先

名前	電話番号（携帯）	電話番号（会社・学校）	住所

◎避難・集合場所（家族が離ればなれになった場合）

避難場所		集合場所	

愛宕浜校区自治協議会　令和5年3月